

夢・未来・TRI 賞(産技研理事長賞)を贈呈！



大阪府が行う「匠」応募企業の中から、自社技術に『夢』があり、次世代の技術者に、『やる気と勇気』を湧かせ、技術で世の中に貢献するための、キラリと光る芽を感じられる企業を表彰するものです。

そこで、今年度は、新分野（ゴムへの塗装）への用途開発と寺社の色彩修復など伝統・歴史を後世に残す技術への挑戦をたたえ「ターナー色彩株式会社」を表彰しました。

また、同社は、技術や技能を次世代に引き継ぐため、日常の経験やノウハウを技術資料として保存・活用されていることや、加えてターナーアワードを創設し、若手の画家の育成など、社会的貢献にも取り組んでおられ、夢を抱かせる企業であることが表彰理由です。

贈呈式の様子

去る、平成25年1月18日（金）に、本賞の贈呈式が、エルおおさかにて執り行われました。産技研の若手研究員により、下記の通り作製された盾が（上記写真）、小西副知事よりターナー色彩株式会社様に、賞状と共に手渡されました。

産技研からは、古寺理事長が出席しました。

なお、ターナー色彩株式会社様には、2月5日（火）に開催予定の「大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所 第2回合同発表会」にて受賞記念講演をお願いしております。多数のご参加をお待ちしております。



(エル・おおさかで執り行われた表彰式の様子)

盾の作製について

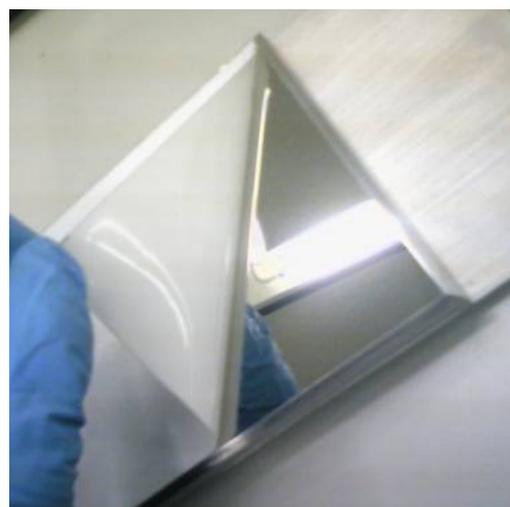
本賞の盾は、大阪府産業デザインセンターで作製されたデザインを基に、地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所で作製いたしました。

鏡面加工されたステンレス基板（写真）上に3層からなる DLC コーティングをピアノブラック調に施し、次に微細加工を得意とするレーザ加工機（写真）により、刻印いたしました。

なお、通常は、本盾の作製に用いた DLC コーティング技術やレーザによる微細加工技術はモノづくり企業を技術面でサポートするために活用されております。



(今回使用されたレーザ加工機)



(鏡面加工されたステンレス材)